

平成30年度学校評価実施計画

学校名	大分県立宇佐高等学校
-----	------------

学校教育目標	中期目標	重点目標
「剛健・友愛・創造」の校訓のもと、個人の尊厳を重んじ正義と真理を愛する、自主・自律の精神と創造性にあふれた心豊かでたくましい人間の育成を図る。	1 高い志を持って主体的に学ぶ態度を確立させ、進路希望の実現を図る。 2 自主・自律の精神を育成し、社会に貢献できる人材を育成する。 3 地域に信頼され、地域とともに成長していく学校づくりを推進する。	1 学習意欲を高め、学力向上に繋がる授業改善の推進 2 より良き社会の実現に向かうシチズンシップの育成 3 地域と繋がり、地域の期待に応える教育活動の展開

PL:プロジェクトリーダー、SL:サブリーダー

重点目標	達成(成果)指標	重点的取組	取組指標	PL SL
学習意欲を高め、学力向上に繋がる授業改善の推進	○生徒の授業アンケートで「授業がわかる」「理解が深まる」の割合が75%以上 ○授業改善に関するアンケートで「授業改善に積極的に取り組んでいる」教員の割合が75%以上 ○家庭学習時間2時間以上の割合が全学年95%以上かつ各学年が設定した学習時間の達成率50%以上(1年2.5時間、2年=3時間、3年=4時間) ○2年生全国模試(英・数・国)GTZ S以上5名、B2以上2年70名以上 ○国公立大学現役合格者60名以上、難関大合格者数5名以上	○進路意識の育成	・進路目標の違いに応じた進路講演会の実施(年間3回)	PL:進路指導主任 SL:探究学習指導主任
		○ICT活用、アクティブラーニングの視点を入れた授業改善の推進	・アクティブラーニング及びICT(電子黒板・タブレット端末)を活用した研究授業(提案授業)の実施(5教科年間2回以上、その他の教科年間1回以上) ・校内授業研究会の実施(11月)	PL:授業改善PL SL:教務主任
		○家庭学習習慣の定着	・家庭学習時間調査の実施と調査結果に基づく個人面談の実施(年間4回以上)	PL:教務主任 SL:進路指導主任
より良き社会の実現に向かうシチズンシップの育成	○学校生活実態アンケートで「学校生活がとても充実している」の割合が60%以上 ○学校行事(茜祭)の満足度90%以上 ○企画・運営スタッフ(生徒)対象の行事後アンケートで「達成できた」の割合が80%以上 ○SNSによるトラブルやいじめゼロ	○生徒会活動の活性化	・生徒会行事や学校行事についての総括ミーティングの実施(通年)	PL:特別活動主任 SL:生徒指導主任
		○安全・安心な教育環境づくり	・校内安全点検の実施(各学期に1回) ・教育相談ケース会議の実施(各学期に各学年1回以上)	PL:生徒指導主任 SL:保健教育相談主任
		○あいさつの励行	・生徒会執行部を中心とした「あいさつ運動」の実施(毎月)	PL:生徒指導主任 SL:特別活動主任 人権教育推進主任
地域と繋がり、地域の期待に応える教育活動の展開	○ジョイント授業、中学生アンケート「かなり有意義であった」80%以上 ○オープンスクールへの参加中学生200名以上 ○地域・PTAとの協働事業年間30回以上 ○入学定員充足率100%	○中学校との連携の推進	・市内5中学校との交流事業の推進(ジョイント授業、生徒による高校説明会それぞれ1回以上)	PL:教務主任 SL:総務主任
		○地域との交流・連携事業の実施	・部活動や家庭クラブを通じた地域行事・ボランティア活動への参加(通年)	PL:探究学習指導主任 SL:特別活動主任
		○本校教育活動に係る広報活動の推進	・「宇佐高通信」の作成・配布(毎月)とフェイスブックの開設、1週間平均2回のアップ ・市P連と連携した地域懇談会の開催	PL:教頭 SL:総務主任